

【Ⅱ】調査結果

(1) 調査結果の総括と今後の取り組み

(1) 災害に強く、犯罪の少ない安全安心なまちづくり

近い将来発生するといわれる巨大地震への備えが必要となっているが、4割程度の区民が災害に対する備えを何もしていないという結果となった。

此花区では、震災時の津波被害により区内の15%、9,271人が命を落とすと想定されていることから、訓練で実際に行動・体験することにより災害への備えが万全となるよう今後も津波避難訓練や避難所開設訓練を継続的に実施していく。【質問2関係】

(2) 生き抜く社会力を身につける教育と子育てしやすい環境づくり

実践的な教育環境づくりが行われていると感じている区民が3割強という結果となり、昨年度の調査結果と比較すると1割ほど上昇したものの依然として低い水準にある。

そのため平成28年度は、漢字検定や英語検定を実施するなど基礎学力の向上に取り組むほか学校との連携を強化し、コミュニケーション能力など子どもたちの社会性を育てる環境づくりを推進していく。【質問8関係】

(3) 誰もがいきいきと暮らせる健康・福祉の充実

高齢者や障がい者等の見守り体制の充実化を図っているが、見守り体制が構築されていると感じている区民の割合が3割弱という結果となった。

そのため、平成28年度は「こなはな地域見守りタイ」事業および見守り相談室の周知、理解促進に力を入れるなどPRに努めていく。【質問16関係】

(4) このはなの魅力や可能性を最大限に活かした地域活力の創出

人を育てる視点で「こなはな」の魅力発信に取り組んでいるなか、まちに愛着や誇りを持っている区民の割合が7割程度という結果となった。

平成28年度は、もっと愛着と誇りを持ってもらえるよう様々なイベント事業等実施していく。【質問20関係】

(5) 「自立した自治体型の区政運営」に向けて

此花区の区政運営について、計画段階から区民との対話や協働により進められていると感じている区民の割合は3割弱という結果となった。

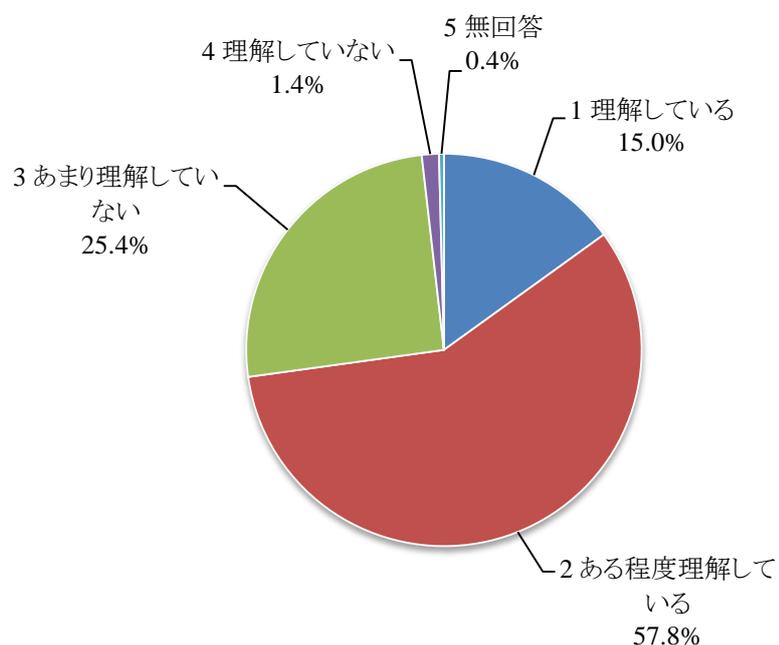
今後も引き続き、区政会議などを活用し、区における施策や事業について計画段階から区民に参画していただくとともに協働してこれに取り組んでいく。【質問31関係】

(2) データ編

I 災害に強く、犯罪の少ない安全安心なまちづくり

質問1 あなたは、災害時には何をすべきか理解されていますか。
(1つ選んでください) n=287

1 理解している	43	15.0%
2 ある程度理解している	166	57.8%
3 あまり理解していない	73	25.4%
4 理解していない	4	1.4%
5 無回答	1	0.4%
合計	287	100.0%

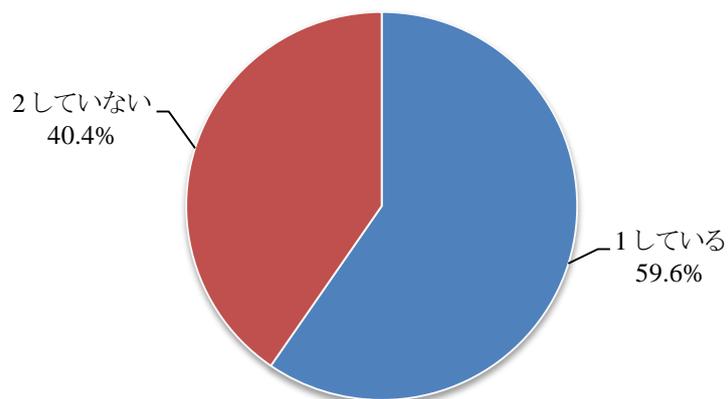


「理解している」「ある程度理解している」の合計は72.8%で、「あまり理解していない」「理解していない」と答えた方は26.8%であった。

質問2 あなたは、大地震等災害に対して自宅で何か備え^(※)をしていますか。
(1つ選んでください) n=287

(※) 例：備蓄品、持出品、家族での会議、家具の固定 等

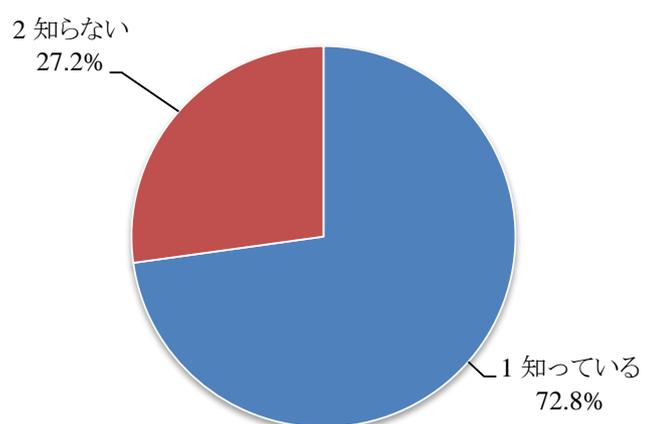
1 している	171	59.6%
2 していない	116	40.4%
合計	287	100.0%



「している」と答えた方は 59.6%で、「していない」と答えた方 (40.4%) を上回った。

質問3 あなたは、災害が起きた際の避難行動について知っていますか。
(1つ選んでください) n=287

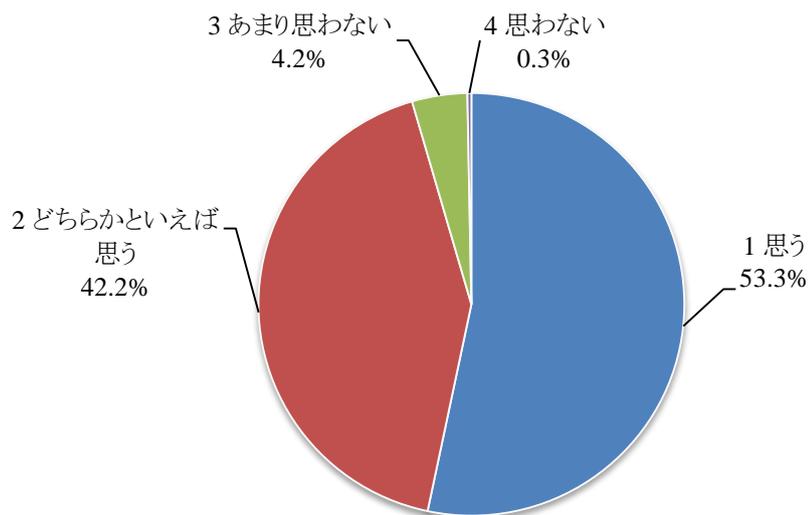
1 知っている	209	72.8%
2 知らない	78	27.2%
合計	287	100.0%



「知っている」と答えた方は 72.8%で、「知らない」と答えた方は 27.2%であった。

質問4 あなたは、防災訓練を繰り返し行うことが必要だと思いますか。
 (1つ選んでください) n=287

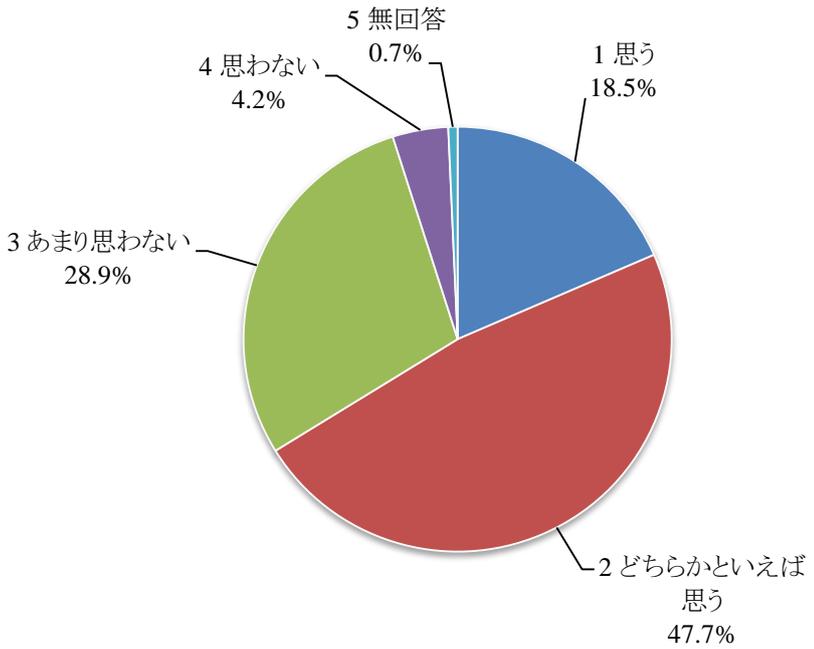
1 思う	153	53.3%
2 どちらかといえば思う	121	42.2%
3 あまり思わない	12	4.2%
4 思わない	1	0.4%
合計	287	100.0%



大多数 (95.5%) の方が「思う」「どちらかといえば思う」と答えた。「あまり思わない」「思わない」と答えた方は4.6%であった。

質問5 あなたは、此花区役所で行っている防犯の取組みや放置自転車対策の成果が上がっていると思いますか。(1つ選んでください) n=287

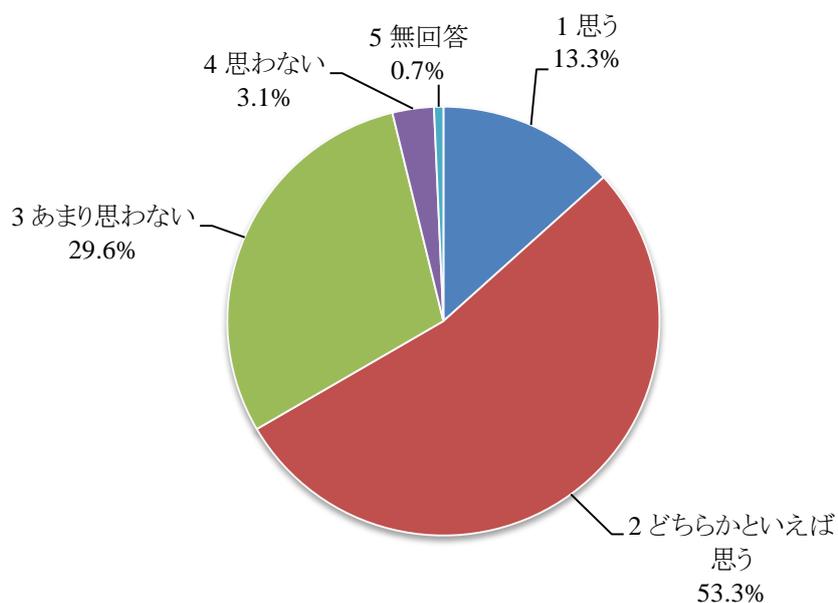
1 思う	53	18.5%
2 どちらかといえば思う	137	47.7%
3 あまり思わない	83	28.9%
4 思わない	12	4.2%
5 無回答	2	0.7%
合計	287	100.0%



「思う」「どちらかといえば思う」との肯定的な回答が 66.2%で、「あまり思わない」「思わない」との否定的な回答が 32.7%であった。

質問6 あなたは、此花区役所で行っている防犯の各取組みが犯罪発生件数の減少に役立っていると思いますか。（1つ選んでください） n=287

1 思う	38	13.3%
2 どちらかといえば思う	153	53.3%
3 あまり思わない	85	29.6%
4 思わない	9	3.1%
5 無回答	2	0.7%
合計	287	100.0%

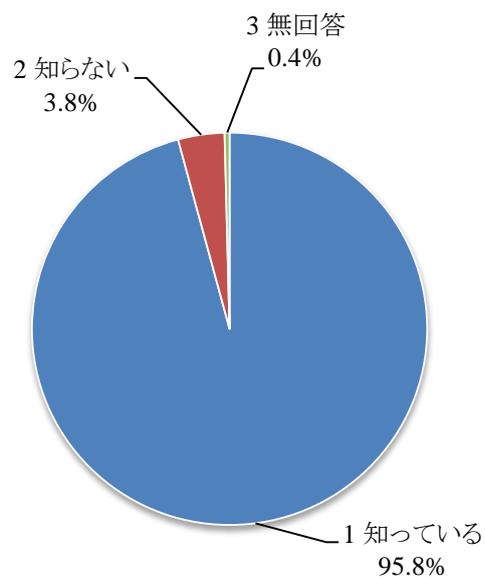


「思う」「どちらかといえば思う」との肯定的な回答が 66.6%で、「あまり思わない」「思わない」との否定的な回答が 32.7%であった。

質問7 あなたは、自転車ルールやマナー (※) について知っていますか。
(1つ選んでください) n=287

(※) 例：飲酒運転・二人乗り・並進の禁止、夜間にライトを点灯、交差点での信号遵守と一時停止・安全確認 等

1 知っている	275	95.8%
2 知らない	11	3.8%
3 無回答	1	0.4%
合計	287	100.0%



大多数 (95.8%) の方が「知っている」と答えた。「知らない」と答えた方は4.2%であった。